

平成29年12月定例会会議録（第3号）

平成29年12月8日 金曜日 午前10時00分開議

渋谷 佐輔 議長 小関 秀一 副議長

出席議員（15名）

1番	宇津木 正紀	議員	2番	浅野 敏明	議員
3番	金子 豊美	議員	4番	内谷 邦彦	議員
5番	平 進介	議員	6番	鈴木 富美子	議員
7番	渡部 秀樹	議員	8番	今泉 春江	議員
9番	梅津 善之	議員	10番	赤間 泰広	議員
11番	小関 秀一	議員	12番	五十嵐 智洋	議員
13番	蒲生 光男	議員	14番	安部 隆	議員
16番	渋谷 佐輔	議員			

欠席議員（1名）

15番 町田 義昭 議員

説明のため出席した者

内谷 重治	市長	遠藤 健司	副市長
泡淵 栄人	地方創生戦略監併教育戦略監	齋藤 環樹	総務参事
松木 幸嗣	厚生参事	竹田 利弘	総合政策課長
佐野 安広	総務課長	松木 満	財政課長
桐生 芳弘	公共施設整備課長	小関 浩幸	地域づくり推進課長
伊藤 亮一	会計管理者兼税務課長兼会計課長	佐藤 隆	市民課長
手塚 慶一	健康課長	高橋 正典	福祉あんしん課長
金子 剛	子育て推進課長	堀越 俊一郎	監査委員
平田 裕	教育長	鈴木 國男	選挙管理委員会委員長
寒河江 忠	農業委員会会長	谷澤 秀一	産業参事
青木 邦博	建設参事	遠藤 敏広	農林課長併農業委員会事務局長
中田 浩之	商工観光課長	横山 照康	産業活力推進課長
多田 茂之	建設課長	鈴木 嗣郎	上下水道課長
横山 賢一	教育参事	鈴木 博郎	学校教育課長

川 村 直 人	文化生涯学習課長	沼 澤 孝 典	生涯スポーツ課長
鈴 木 良 弘	選挙管理委員会事務局長 併監査委員事務局長	渋谷 正 通	消 防 主 幹

事務局職員出席者

高 石 潤 一	議会事務局長	小 林 克 人	補	佐
若 月 由 紀	議事調査主査	飯 澤 光 梨	主	任
安 達 洋 司	技 士 長			

議事日程（第3号）

平成29年12月8日 金曜日 午前10時00分開議

- 日程第 1 市政一般に関する質問
- 9 番 梅 津 善 之 議員
 - 6 番 鈴 木 富美子 議員
 - 5 番 平 進 介 議員
 - 8 番 今 泉 春 江 議員

本日の会議に付した事件

議事日程（第3号）に同じ

開 議

○**渋谷佐輔議長** おはようございます。

これより本日の会議を開きます。

本日の会議に欠席の通告議員は、15番、町田義昭議員1名であります。

よって、ただいまの出席議員は定足数に達しております。

なお、平 進介議員から、資料の配付について申し出があり、会議規則第150条の規定により許可いたしましたので、ご報告いたします。

本日の会議は、配付しております議事日程第3号をもって進めます。

日程第1 市政一般に関する質問

○**渋谷佐輔議長** 日程第1、市政一般に関する質問を昨日に引き続き行います。

それでは順次、ご指名いたします。

梅津善之議員の質問

○**渋谷佐輔議長** 順位6番、議席番号9番、梅津善之議員。

○**9番 梅津善之議員** おはようございます。

一般質問2日目、トップバッターでひとつよろしくお願ひしたいと思います。

昨日、平野小学校の学校保健委員会の報告会がございまして、保健の先生から全国の体重であつたり、平野小学校の標準も含めた体重、身長なんかのお話もあつたり、あと、運動に関す

る体力テストの結果の報告があつたりもしました。その後で、SNSの講習会を講師の方をお招きしてお話をさせていただきました。大変いい研修だったので、ちょっと触れさせていただきましたと思います。

LINEの会社の担当の方が東京から見えられての説明でありました。子供たちが今SNSでさまざまなことをやりとりしているということのお話から、いろんな危険なことも含めての、注意喚起も含めてのお話でございました。

相手とのやりとりの中で、どうもうまいかないことがあつて、それが相手にとってはすごく気になることでも、自分にとっては気にならないということ、それをアイスブレイキングといて、カードゲームで最初説明をしていただきました。

例えば、ここにちょっときのうのやつを持ってきてるんですけども、すぐに返事がないとか、なかなか会話が終わらないとか、話してるときにスマホ、携帯をさわっていると、自分が一緒に写っている写真を公開されるなど、嫌なところがあるんですけども、お母さんやお父さん方、もちろん先生方もいらしたんですが、それぞれみんな嫌なことが違うということがわかつて、それがやりとりの中で差が出てくるんだななんていうことを感じたところでした。

お互い理解し合うには、面と向かつて話をしてもなかなか理解できないことがたくさんある中で、今のツールを使う子供たち、もちろん私たち大人もそうですけども、理解できるようになれるツールに変えていくことが大切だということ、そのためにはお互い話し合いを持って、子供と大人もいろんな話をしながら理解して、便利なツールを使うことが大切だというお話でございました。きょうはぜひ理解し合えていきたいと私は思つてここに立っておりますので、ぜひご協力いただきたいと思います。

それでは、通告に従つて質問をしていきたい